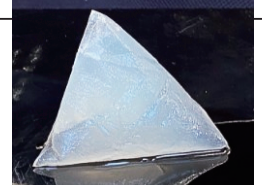


(森林火災から地球を守ります)

こんなことができます!

世界中の森林火災を確実に消し止める高精度消火システム「Drop Control System」を開発しました。



【解決したポイント】

消火水を100g程度の固体に凝集できる「ゲルパック消火剤」を開発。消火水を固体化することで、全量の消火水を火点に届けることができ、高高度からでも投下位置を正確に予測できるようになりました。

【従来の問題点】

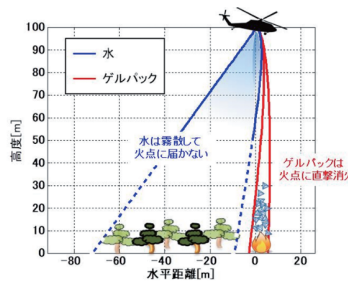
大規模森林火災では航空機による散水消火が行われますが、放出された水が霧散し消火効率が悪いです。低高度での消火活動は、煙で視界が妨げられ、高温になるため危険です。

技術の概要

「ゲルパック消火剤」は乾燥状態で保存でき、飛行中の5分以内に消火水を凝集し柔らかい消火剤弾ができます。目標地点に投下後破裂して到達点をゲルで覆い、延焼を抑止します。

- 大量の水をダマなく即座にゲル化し作業も簡単で安全。
- ゲル剤は多糖類だから動物が食べても安全。
- パック資材は全て生分解性だから3ヶ月で生分解、植物にも安全。
- ゲルパックは柔らかい小さな塊なので落下地点で人に当たっても安全。

図・写真



乾燥状態1g → 給水後100g

発明者からのメッセージ

森林火災の拡大を抑え、地球温暖化防止に貢献します。

ライセンス情報

- 1) 開放特許情報DB番号 / L2021001723
- 2) 特許番号 / 特許第6164625号
- 3) 公開番号 / WO2015/129767
- 4) 出願番号 / 特願2016-505274
- 5) 出願日 / 2015.2.25
- 6) 発明の名称 / 「消火体及び消火体投下装置」
- 7) 特許権者 / 株式会社イルカレッジ
- 8) 代表発明者 / 朝山 規子
- 9) 実施権許諾・譲渡種別

■許諾	□譲渡
-----	-----
- 10) 共同開発・研究の意思

■有	□無
----	----
- 11) サンプル提供の予定

■有	□無
----	----
- 12) 技術指導の意思

■有	□無
----	----
- 13) 実施実績

■有	□試作	□実験	□無
----	-----	-----	----
- 14) 事業化実績

■有	□無
----	----
- 15) 実施権許諾実績

□有	■無
----	----

連絡先

- 1) 所属 / 公益財団法人鳥取県産業振興機構
- 2) 担当者名 / 経営支援部 知的所有権センター 特許流通担当
- 3) 電話番号 / 0857-52-6722
- 4) E-mail / chizai@toriton.or.jp